

論語 多くの人に伝えたい



西胆振を中心に論語の普及に努める登別市職員の孔佩群さん(40)。孔子の第76代子孫で「論語500章すべてを多くの市民に伝えたい」と、目標を掲げ取り組んでいる。

2016年(平成28年)4月から市職員として勤務。

「悩みを抱える人の心の支えを」と、町内会や学校で講演会を開き、祖先が残した教えを伝えている。

講演会は孔子が弟子らに「中庸」の教えを説くために使用した「宥座の器」などを実際に使いながら、「目に見える形で分かりや

すく教えを広めていきたい。一人でも多く君子に育ってもらえれば」と意気込んでいる。

講演会の申し込みは市総務部企画調整グループ、電話0143・85局1122番へ。(西川悠也)

